

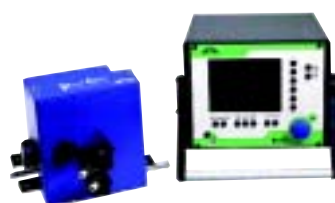
## ドイツ APE 社と販売代理店契約を締結

フォトテクニカ株式会社は、オートコリレーター、波長測定器、音響光学変調器、シンクロナスポンプ OPO、光ディレイラインなどウルトラファーストレーザーおよび関連製品の開発・製造・販売を主とするドイツ APE (Angewandte Physik & Elektronik GmbH) 社と販売代理店契約を締結いたしました。

APE 社は 1992 年に創立以来、ウルトラファーストレーザーパルス測定器であるオートコリレーターを数多く出荷してきました。同社のオートコリレーターは主要レーザーメーカーの測定器として採用され、OEM 供給されるなど、ウルトラファーストレーザーパルスを測定する際の標準器になっていると言っても過言ではありません。シンクロナスポンプ OPO などのレーザーメーカーへの OEM 供給や、CARS 顕微分光システムに最適な OPO システムの開発製造および販売も行っています。

### ● Mini・PulseCheck・Carpe シリーズオートコリレーター SPIDER ウルトラファーストレーザーパルス評価装置

Mini・PulseCheck シリーズは、スキャニングオートコリレーターで、表示部を装備したコントローラー部が標準で付属しています。MHz 以上から 1kHz 以下のパルス繰返し、フェムト秒から数百ピコ秒のパルス幅の測定が可能です。また、PulseCheck には FROG オプションも用意されています。そして、Carpe シリーズは顕微鏡下でのフェムト秒パルス幅測定を可能にしました。マルチフォトン顕微鏡や CARS 顕微鏡などの顕微鏡通過前後のパルス幅の実測を実現しました。SPIDER は、ウルトラファーストレーザーパルスの位相と強度の測定を、ほぼリアルタイムに測定できる高速解析アルゴリズムを採用しています。再生増幅器のような複雑なレーザーの調整ツールとしても使われています。



### ● その他 関連製品

- ScanDelay 光ディレイライン 遅延量を高速に変化させることができます。
- FemtoControl パルスコンプレッサー レーザーパルスのチャープ量を補正します。光学系の材料分散に合わせて、負のチャープを事前に与えることができ、光学系通過後のパルスを最短パルスに調整できます。顕微鏡とレーザーの間に設置することで、顕微鏡内での分散によるパルス幅の広がりを補正することができます。
- WaveScan レーザースペクトルメーター レーザー波長の測定用分光器
- AO 変調器・ドライバーなど

### ● Levante シリーズ・Levante Emerald シリーズ OPO

モードロックピコ秒 Nd:YVO<sub>4</sub> レーザー (基本波および第 2 高調波) を励起光源としたシンクロナスポンプ OPO を販売しています。低コストで高出力ピコ秒波長可変レーザーを構築できます。特に第 2 高調波励起の Levante Emerald は、近赤外波長域でシグナル光とアイドラ光の 2 色の光をコリニアに出力し、それらは完全に空間的、時間的にオーバーラップしたフーリエ限界パルスのバンド幅、優れたビーム集光性とビームポインティング安定性を同時に満たします。その出力波長は連続的に可変でき、CARS 顕微分光など多波長励起の実験用光源として理想の光源です。

### お問い合わせ

フォトテクニカ株式会社  
レーザーグループ  
TEL: 048-871-0067  
FAX: 048-871-0068  
voc@phototechnica.co.jp

